

「今年度の活動について」

〈コロナ禍現況を見据えて〉

事務局長 矢 吹 伸 一

令和四年三月時、新型コロナ感染状況は国内六万人を超え、県内では六百人弱の数となり、石川郡内各町村の幼児施設や義務系学校及び高齢者施設でのクラスター発生が報告されました。そのような状況下で実施された支部役員会においては、四年度総会の開催を望む意見は皆無であり、三年

続きで総会を中止せざるを得ませんでした。支部役員についても、支部長はじめ副支部長や理事・幹事が改選になるなど、会員みなさんの前で各種表彰者のお祝いや新入会員も含めた顔見せ、ご挨拶ができずにいる現状をと

ても残念に思っております。四月十七日付けで発送いたしました、総会要項・会員名簿を持って、令和四年度の活動及び規約改正や役員の承認とさせていただきますので、ご了承ください。

今年度の支部の各種事業についてお知らせいたします。総会中止に伴って「米寿」「喜寿」「金婚・役員退任による感謝状」「叙勲受章者」に対する記念品贈呈は支部長・事務局長によるご家庭への訪問にて対応させていただきますました。

八月には、事務局役員による石川地方五町村訪問を実施し、町村長・教育長に対し、本県教育の復興・充実と会員の生活の再建・安定のための諸制度充実と整備実施を要望してまいりま

す。特に参議院議員選挙に関わって、政権担当議員から「消費税減税なら年金三割カットも視野に・・・」などのマスクミ情報が流れました。高齢者の生活安定が脅かされない布石活動が欠かせないと痛感しております。

現職校長との交流促進については、八月の合同研修会はコロナ禍の現状、中止とさせていただきます。十一月実施予定のゴルフクラブ主催の交流コンペぐらいは実施できる状況になっていればと願うばかりです。

退職公務員連盟との協賛事業である高齢者施設でのボランティア奉仕作業は、六月の第一回目を中止し、九月実施の第二回目を現在検討中です。

各委員会の活動ですが、履歴書・功績調査預託委員会からは新入会員を中心に調書作成と提出依頼が出されていますので、早めの作成・提出をお願いいたします。旅行委員会はバスでの研修という実施形態から今年度も実施を見送ることとなりましたのでご理解願います。広報委員会は例年通り、年二回の発行を予定しております。六月下旬、新型コロナ感染者数は全国で一人を切り、県内も五十人と激減しました。子どもたちの生活も脱マスク生活へと改善してきています。支部会員六十五名の皆様の益々のご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げます。

